

マーケットの動き (2020年5月11日～5月15日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

米国株式は、FRB（米連邦準備制度理事会）の債券ETF購入開始や経済活動再開の動きが好感されたものの、パウエルFRB議長が米国景気の下振れリスクに言及したことや、米国感染症研究所長が経済活動の早急な再開のリスクを指摘したこと、米中対立への懸念が高まったことなどが影響しました。欧州市場もおおむね米国市場に連動する推移となりました。

投資環境見通し (2020年5月)

外国株式相場の上昇余地は限定的

外国株式相場は、3月下旬以降の上昇により投資家心理は改善しましたが、世界景気の不確実性を考慮すると当面の上昇余地は限定的とみています。

今後、新型コロナウイルスの治療薬やワクチンが利用可能となるまでは、各国政府は感染対策を継続せざるをえないことから、外国株式相場の本格的な回復には時間を要するとみています。

| | 5月15日 | 騰落率 | | | |
|-------------|-----------|--------|-------|---------|--------|
| | | 前週比 | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| S&P500種株価指数 | 2,863.70 | ▲2.26% | 2.89% | ▲8.23% | 0.45% |
| NYダウ | 23,685.42 | ▲2.65% | 0.77% | ▲15.42% | ▲7.65% |

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202005_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年4月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成